

順番

①



- ① 必要な道具の準備をします。
作業は台の上でされることをおすすめします。

必要な道具一覧

- ・プラスドライバー 1本
- ・マイナスドライバー 1本
- ・トレイ 1個
- ・ウエス 数枚

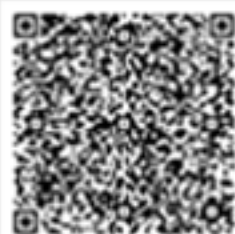
※トレイとウエスは他のものでも代用可能です。

②



- ② プラスドライバーで
発電機裏面のメンテナンスカバーを外します。

この説明は【JPG900-72H】の操作手順書の



■ 停止操作

- ③長期保管の場合は空運転した後、
キャブレター内のガソリンをドレンチューブ
より排出しガソリンを空にしてください。

■ 保守・管理

- ③ガソリンがキャブレター内に残っている場合、
キャブレターにタール等が溜まる場合があります。
停止操作③を確実に実施してください。

の箇所となります。

順番

③

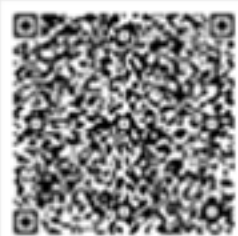


- ③ ガソリンを排出するためのネジ部分です。
(名称：ドレンスクリュー)



③の拡大写真

この説明は【JPG900-72H】の操作手順書の



■ 停止操作

- ③長期保管の場合は空運転した後、
キャブレター内のガソリンをドレンチューブ
より排出しガソリンを空にしてください。

■ 保守・管理

- ③ガソリンがキャブレター内に残っている場合、
キャブレターにタール等が溜まる場合があります。
停止操作③を確実に実施してください。

の箇所となります。

順番

④



- ④ ①で用意しておいたトレイとウエスを発電機本体の下にいれドレンチューブの排出先へセットします。

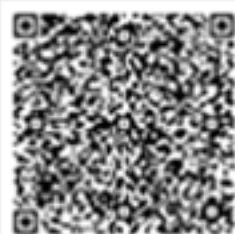
※トレイとウエスは他のものでも代用可能です。

⑤



- ⑤ セットが完了したら③のドレンスクリューをマイナスドライバーを使用して緩めると、ドレンチューブよりキャブレターに残っていたガソリンが排出されます。

この説明は【JPG900-72H】の操作手順書の



■ 停止操作

③長期保管の場合は空運転した後、キャブレター内のガソリンをドレンチューブより排出しガソリンを空にしてください。

■ 保守・管理

③ガソリンがキャブレター内に残っている場合、キャブレターにタール等が溜まる場合があります。停止操作③を確実に実施してください。

の箇所となります。

順番

⑥



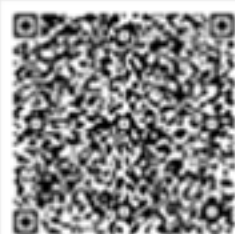
- ⑥ ガソリンが排出されたのを確認し
ドレンスクリューをしっかりと
マイナスドライバーで閉めます。

⑦



- ⑦ ドレンスクリューをしっかりと閉めてから
本体裏面のメンテナンスカバーを
付け直します。

この説明は【JPG900-72H】の操作手順書の



■ 停止操作

- ③長期保管の場合は空運転した後、
キャブレター内のガソリンをドレンチューブ
より排出しガソリンを空にしてください。

■ 保守・管理

- ③ガソリンがキャブレター内に残っている場合、
キャブレターにタール等が溜まる場合があります。
停止操作③を確実に実施してください。

の箇所となります。